

1. 投資・財政計画案の前提

投資・財政計画案の前提となる事項は以下のとおりです。
投資の前提については、2.主な投資、及び、3.主な投資に対する財源をご参照ください。

項目	前提
計画期間	✓2026 年度(令和 8 年度)から 10 年間
使用料収入の試算方法	✓現行の下水道使用料体系に基づく ✓将来の人口推計による人口増減を反映
一般会計からの繰入金	✓繰出基準に基づく基準内繰入金を基本 ✓資金不足の場合に、基準外繰入金を充当
各種経費	✓令和 5 年度決算額・過去平均等(性質に応じて) ✓光熱水費・燃料費等は物価上昇を加味 ✓流域下水道維持管理負担金は令和 8 年度以降の単価引き上げの見込を加味

2. 主な投資

計画期間中の主な投資項目は以下のとおりで、計画期間 10 年間で総額約 56.1 億の投資を見込んでいます。

投資項目	区分	事業費
殿ヶ谷 2 号幹線	雨水	4.5 億円
新青梅街道拡幅関連（雨水）		13.1 億円
新青梅街道拡幅関連（污水）	污水	21.6 億円
土地区画整理事業（殿ヶ谷）		0.4 億円
ストックマネジメント		9.7 億円
流域下水道建設負担金・改良負担金		4.7 億円
上記に係る間接費	雨水・污水	2.1 億円
合計		56.1 億円

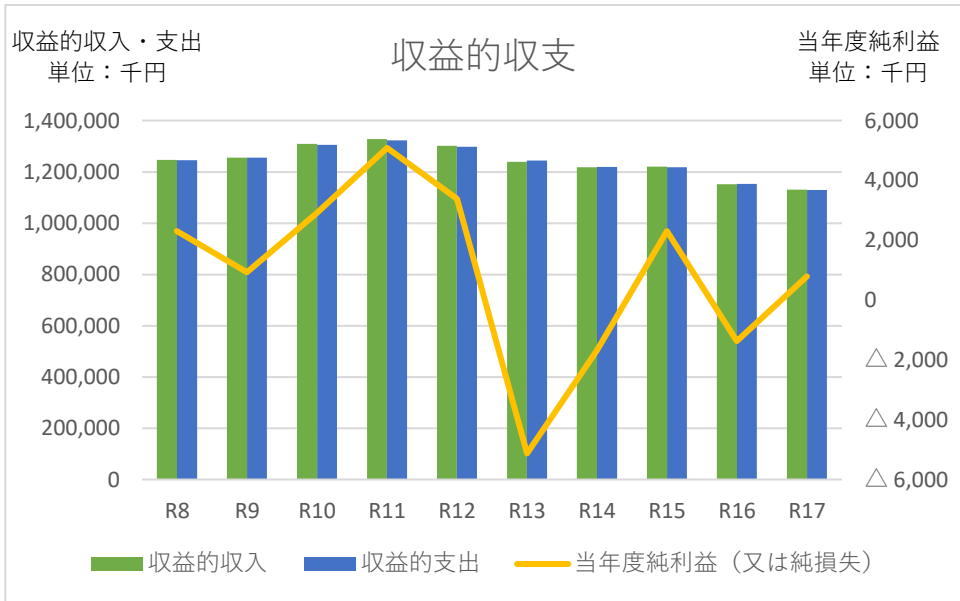
3. 主な投資に対する財源

国・都の補助金が見込めるものについては最大限を見込み、それ以外の財源として起債を充当することで資金負担の平準化を図っています。

4. 収益的収支

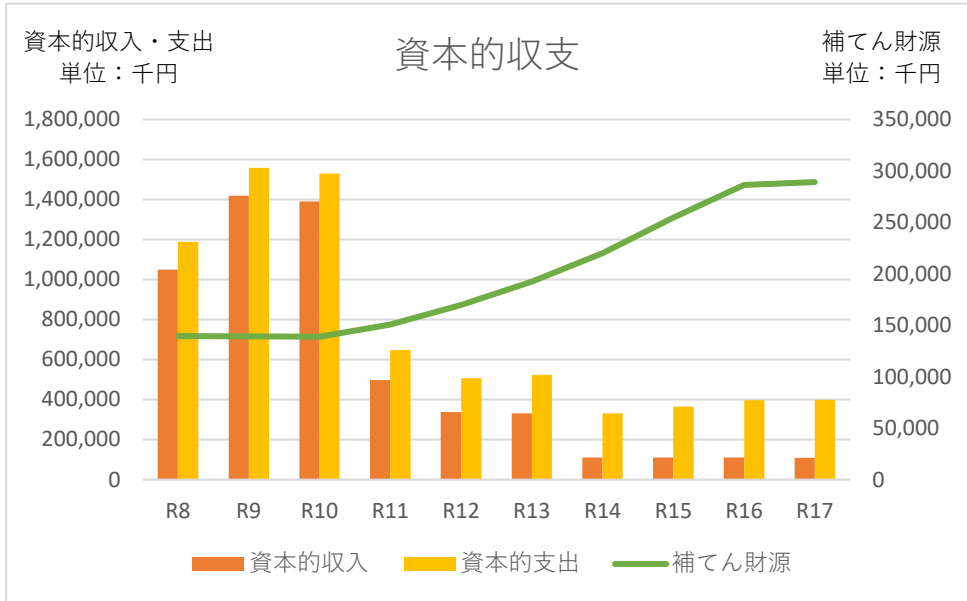
収益的収支は、下水道使用料、一般会計負担金及び長期前受金戻入等の収益的収入と、維持管理費、使用料徴収に係る費用、流域下水道維持管理負担金、減価償却費及び支払利息等の収益的支出からなり、計画最終年度は若干の黒字となる見通しです。

令和 13 年度は、長期前受金として計上した元金償還金への繰入金の収益化の終了及び、支払利息の増加により、大幅な赤字を見込みます。令和 14 年度以降、回復基調ですが、一般会計負担金により一定の水準を維持している状況であり、経費削減や業務改善等だけでは安定的な経営が厳しい状況が見込まれています。



5. 資本的収支

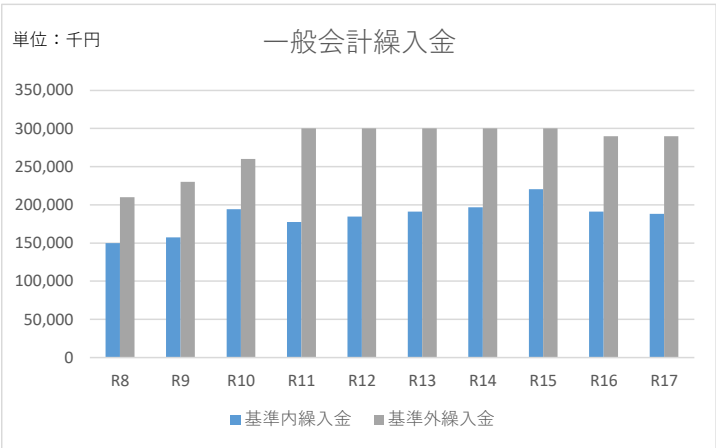
資本的収支は、建設改良費の財源としての企業債、国・都補助金及び下水道事業の経営基盤の強化のための出資金等の資本的収入と、建設改良費と企業債償還金等の資本的支出からなり、資本的収入額が資本的支出額に不足する額については、収益的収支の内部留保により補てんします。令和 11 年度以降は、大規模な建設改良事業（殿ヶ谷 2 号幹線、新青梅街道拡幅関連（污水））の完成により資本的収支は減少を見込みます。一方、補てん財源については、企業債償還金の増加による増額を見込みます。



6. 繰入金の状況

一般会計繰入金は、一般会計が負担すべきものとされる総務副大臣通知の繰出基準に基づく基準内繰入金と、繰出基準に基づかない基準外繰入金に区分され、計画期間各年度において基準内繰入金を約 1.9 億円、基準外繰入金を約 2.8 億円見込んでいます。

新青梅街道拡幅関連（污水）については、事業の性質上、基準外繰入金として一般会計からの繰入金で賄うことになりますが、下水道使用料を見直し、基準外繰入金を減少させていくことが重要です。



7. 経費回収率

使用料水準の妥当性を示す経費回収率は、使用料で回収すべき経費を全て使用料で賄えている状況を示す 100% 以上であることが必要とされていますが、修繕費の増加や令和 8 年度以降に見込まれる流域下水道維持管理負担金の単価引き上げ等の影響で、現行の下水道使用料体系においては、令和 5 年度決算までの状況と比較して大幅に悪化する見込みとなっています。

決算に基づく				※	経営戦略 計画期間									
R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
93.38%	85.57%	90.77%	73.45%	63.55%	68.78%	65.98%	62.91%	59.00%	58.76%	58.08%	58.14%	58.24%	58.57%	58.52%

※：令和7年度当初予算に基づく

8. 投資・財政計画案の総括

下水道使用料収入で污水处理費を賄うことで基準外繰入金を減少させることを可能にするとともに、経費回収率 100%を達成し使用料で回収すべき経費を全て使用料で賄えている状況を目指すために、町として実施する事業に伴う投資の財源負担を明確にしたうえで、下水道使用料の見直しを検討し、投資・財政計画案を見直していく必要があります。

注：当資料における将来の見込みについては、令和 7 年 3 月末時点での試算によっています。